

平戸市地域おこし協力隊 令和6年7月活動報告書



《自己紹介》

氏名：園田 美貴（そのだ みき）

出身地：長崎県平戸市（約40年ぶりのUターン）

活動地：紙漉の里ふれあい施設（平戸市山中町）

《活動の内容》

紙漉の里ふれあい施設の管理運営

★地域の方々の交流の場として、イベントを企画します！

★観光客の方にも来て頂ける場所にします！

★紙漉の里のイベント情報を発信します！

7月の来館者数 200人

活動内容 そうめん流し&体験学習の支援

7月20日に市内の小学校が体験学習としてそうめん流しをすることになり、地域の方に声をかけ事前に予行練習を実施！茹でたそうめんが多すぎてモタモタして…なんだか思っていたのとちがう…

当日は予行練習での失敗を生かし、流しやすく食べやすい大きさに丸めて、いざ本番。

まだ梅雨も明けておらず、天気が心配でしたが、ピーカンに晴れてよかった！体験学習もそうめん流しも汗をかきながらの作業となりました。



体験学習は、獅子地区の杉山さんを講師に迎え、水鉄砲とお箸作りを教えてもらいました。

こどもたちも、「あーでもない、こーでもない」と言いながら、オリジナルのお箸と水鉄砲が出来て嬉しそうでした。こどもたちが体験している間、私は100束のそうめんをひたすら茹でていました。そうめん流しは、予行練習も含めてはじめての体験だったので、

ワクワク、ドキドキしながら、こどもたちと楽しむことができました。毎日暑い中での活動ですが、こどもたちの夏の思い出のお手伝いができることは、わたしの活動の励みとなっています。

紙漉の里 新メニューの紹介



善果園の平戸夏香を使った、その名も夏香スカッシュが仲間入り！

私も、試飲してみました。

とても爽やかでスッキリした味わいです。スカッシュの中に入っているミントは、地域の方にいただいた苗を畑に植え替え育てたものです。

この暑い夏に是非！杯いかがでしょうか♡

山羊のおもちと一緒に、無限に生えてくる草だらけの畑と闘っています



「来年は沢登りしに来るね～！」という言葉をいただき、楽しみが増えて嬉しいかぎりです。紙漉の里ふれあい施設は、地域交流の場としての利用や体験学習、夏は沢登り等の川遊びやそうめん流しができます。キャンプ場も開設しており、星空を眺めながらの素敵なキャンプを満喫できますよー。みなさまのご来館をお待ちしております。

施設利用の際は、
事前の予約をお願いします。
☎0950-24-2232